



えりあ通信

第26号

2014年10月発行



発行者：中核地域生活支援センター さんぶエリアネット[千葉県委託事業]

〒289-1326 千葉県山武市成東 189-3

TEL:0475-53-5208 FAX:0475-80-2808 Eメールアドレス: sanbuerea@wanahome.or.jp

ホームページ <http://www.wanahome.or.jp/sanbuareanet/index.html>



中核地域生活支援センター大会 2014

7月22日(火)、中核地域生活支援センター大会2014を開催し、200名を超える方に参加して頂きました。「誰も排除されない地域をつくっていくために」をテーマに、中央大学学部教授の宮本太郎氏に講演頂きました。中核センターは、個別の相談支援から地域づくりにつなげることが大きな役割であり、大切なことであると再確認しました。大会が無事開催できたことを、講演等参加して頂いた皆様へ感謝いたします。



山武圏域連絡調整会議 高齢者部会

7月14日(月)、山武健康福祉センターにて、「在宅での看取り～家族支援について」をテーマに、さんぶ医療センター訪問看護ステーション看護師の宮崎友見子氏から講演して頂きました。また、意見交流会として、3つの事業所からも、話題提供を行って頂きました。在宅での看取りでは医療と介護の連携がとても大切なこと、各職種同士の交流、介護より医療に繋げるための知識を付ける必要性、情報の共有化、発信すべき情報など連携する上で何が必要なのか、有意義な質疑・意見交換ができました。



山武圏域連絡調整会議 児童部会

6月26日(木)、第1回児童部会が山武健康福祉センターにて開催されました。19名の参加を頂き、昨年度の活動報告や今年度の活動計画を話し合い、今年度のテーマ「親支援」について、活発な意見交換を行ないました。又、山武圏域の「こども」にかかわる仕事をしている方々との繋がり、交流を目的に地域支援講座「親支援」について講演会を企画しました。

子育てについて悩んでいる方、講演会に参加してみませんか。
皆様のご参加をお待ちしています。

第2回児童部会 地域支援講座「健康な子育てと家庭の大切さ」開催予定

日時：平成26年11月10日(月) 10:00～12:00

場所：山武健康福祉センター 3階大会議室(東金市東金907-1)

講演テーマ：「健康な子育てと家庭の大切さ」

講師：柴田 敬道氏(小山こども家庭支援センター所長)

[お問い合わせ] さんぶエリアネット TEL 0475-53-5208

山武圏域の障害者家族会・当事者団体の活動

大網白里市身体障害者福祉会

活動状況 会員 65 名 年間の活動として新年会、総会、春の日帰り旅行（毎年 3 5 名位）観光バスで和気あいあいと楽しく行っています。

毎年山武地区スポレク大会、NPO 法人トレフル様からの無料招待のカラオケ大会（30 名）県主催グラウンドゴルフ大会、国協会主催ボーリング大会、秋の 1 泊研修旅行（毎年 3 5 名位）主に県外の介護施設、就労施設の研修、見学をしています。温泉宿で楽しい一夜を過ごします。

また毎月 2 回同好会でカラオケ、将棋を楽しんでいます。

以上盛り沢山の行事で会員同士仲良くなり睦まじく絆を深め楽しく元気に活動しております。これもひとえに、市、福祉課、社協の絶大なご協力と御理解を賜っておるお蔭でございます。厚く御礼申し上げます。これから会委員の増加を計り楽しく元気で明るい会にして行きたいです。

問合せ：090-2567-4553 会長 猪川正夫

山武市郡手をつなぐ親の会連絡協議会

私たちは、山武圏域における心身に障がいを持つ子らの親の会として本人たちの幸せな地域生活を願い活動を進めている団体です。行政はじめ各支援者の皆様には日頃より大変お世話になり心より御礼申し上げます。

親も本人も同じく余儀なく年を重ねていくことは必然、将来への自立した地域生活を真剣に考えていなくてはなりません。学校卒業後の長い人生を歩む本人たちの就労先、事業所、住まいの場など一人一人違った個々が選択できる生活の場が広がっていくこと、そしてよりよいサービスを受けることができ、何よりも権利擁護で守られた生涯を幸せに生きてほしいと願うのが親心です。同じ立場の親同士として一緒に語り合い共に手をつないで歩んで行きませんか？

本会は、山武郡市広域最上売店を運営させていただくことにより会の活動費および可能な限りの福祉積立金をねん出し地域の福祉資源の一助として役立てています。

★今年度の主な行事

- ・ 8 月 8 日(金)東金アリーナにて第 11 回山武地区スポーツ・レクリエーション大会を開催
- ・ 10 月 11 日(土)横浜八景島へ親子でバス旅行
- ・ 研修会や懇親会を計画しています
- ・ 新社会人を祝いし壮行会を開催(2 月 25 日予定)

問合せ：0475-82-7102 代表 鈴木あみ

事務局：0475-82-7970 事務局

山武市社会福祉協議会

山武郡市精神障害者家族会 “のぞみ会”

のぞみ会では新規会員を募集しています。より多くの家族の方々が集い、語り合い、助け合い、同じ悩みを抱えた皆さんが前向きに集える交流の場、それがのぞみ会です。

当事者本人ばかりか、家族も引きこもりがちのご家庭が多いようですが、引きこもっていても日常生活は少しも改善されません。先ずはご家族の方たちが引きこもりから自らを解放し、陽だまりの戸外に一步踏み出してみませんか。

のぞみ会は、NPO 法人千葉県精神障害者家族会連合会（千葉家連）の会員で、千葉県障害者計画の基本理念である「誰もがありのままに・その人らしく、地域で暮らすことが出来る新たな『地域福祉像』の実現」に、一歩ずつ近づきたいと願い活動をしています。ぜひ、お気軽に定例会にお越しください。

定例会は、毎月第 3 水曜日（午前 10 時～）に山武健康福祉センター（山武保健所）3 階の多目的室で開催しています。

午前には連絡報告事項、各種情報交換などを行います。

午後は学習会を開催したり、テーマを決めて話し合ったり、悩みや困っていることを気軽に相談しあったりします。

◇山武郡市精神障害者家族会・のぞみ会事務局

沼袋 愛子方 ☎0475-88-3167

◇山武健康福祉センター（山武保健所）

地域保健福祉課 ☎0475-54-0611

こんにちは♪山武健康福祉センター（保健所）です。山武健康福祉センターの管轄する地域では特定疾患（難病）の患者家族会が 3 つあります。

✿カトレアの会

対象疾患：網膜色素変性症

✿ちば脊髄小脳変性症・多系統委縮症

患者と家族の会（キラメキの会）

対象疾患：脊髄小脳変性症、多系統委縮症

✿よつ葉

対象疾患：潰瘍性大腸炎、クローン病

この疾患以外にも難病に関してご紹介できる患者家族会もあります。お気軽にお問い合わせください♪

お問い合わせ先：

山武健康福祉センター（山武保健所）

健康生活支援課 難病相談担当

住所：東金市東金 9 0 7 - 1

電話：0475-54-0611

山武圏域自立支援協議会では、23年度から障害者福祉資源マップを作成しております。また、昨年度6月に開設いたしました「山武圏域自立支援協議会のホームページ」へも掲載し、より皆様が見やすい様になりました。

今回は、平成25年7月から平成26年6月までの障害者資源のデータを更新・新規事業所の掲載を行い、ホームページへの掲載を行っております。

皆様ぜひご活用ください。

ホームページURL：<http://sanbu-j.net/>

ちょっと一息 子育てあれこれ

前は思春期が幼児期の集大成のようなものといった内容のお話しでした。今回は、思春期の特徴の一つである「親とだんだん口を利かなくなる」ことについてお話しします。

どこのご家庭にも当てはまるシチュエーション、こんな会話してませんか？

「今日学校どうだった？楽しかった？勉強わかってる？」

「はっ、別に」

「別って何よ。心配してやってんのに。どうだったって聞いているのよ！」

「まあ微妙」

「微妙ってどういう意味よ！〇〇ちゃん（orくん）はアンタよりちゃんとしてるわよ」

「うるさい」

「親に向かってうるさいってどういうつもり☆昔はかわいかったのに」

「……」

親子で何だかムカつく会話ですね（笑）。

親は心配して聞いているようですが、子供には全く伝わっていないようです。

では、子どもはどう受け止めているのでしょうか。

会話が単調になる以前は、たぶん親の求めているような会話があったのだと思います。

子どもは学校での出来事やクラスのお友達のこと、悲しかったことや苛立ったことなどたくさんの情報を出していました。そして親の反応をうかがいながら情報の選別もしていました。

成長に伴い親子関係の密着度が少しずつ弱くなるに従って、親子それぞれが行動のコントロールを緩めていきます。（例えば、携帯電話の所持や部活動の開始、親が仕事を始めるなどです。）

ここで生じた「距離」が子どもの心に大きな影響を与えます。

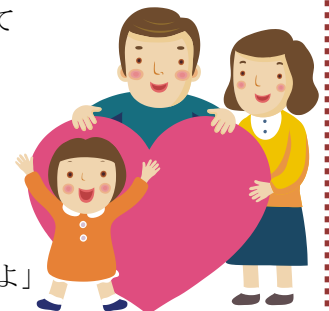
すなわち、自分と他者について意識したり、物事の捉え方や考え方に自分らしさが備わり、親の言葉や態度に疑問や反発の思いを持つのです。

この会話の場合、「はっ、別に」の発言でだいたい「まあまあ大丈夫」と言っているようなものかもしれません。

子どもを心配しているといいながら、実は親が不安になっていることを見抜いていますよ。

何かあれば自分で発信してきます。それをキャッチできるかできないかは親次第なのです。

（担当 伊坂）



-第8回フードドライブ(食品の回収)- 期間 9/16(火)~10/31(金) 平日 9:00~17:00

山武圏域の受け取り窓口のご案内・・・さんぶエリアネット・東金市社会福祉協議会

ご家庭に眠っている食品、不要な食品がございましたら是非ご寄贈下さい。いただいた食品は責任を持って福祉施設・支援団体などを通じて生活に困窮している方にお配りします。

*寄付いただきたい食品 □穀類(お米、麺類、小麦等) □保存食品(缶詰、瓶詰等) □乾物(のり・豆)
□調味料各種、食用油 □飲料(ジュース・コーヒー・お茶等)
□インスタント食品・レトルト食品 □ギフトパック(お歳暮・お中元等)

主催:フードバンクちば 共催:千葉市社会福祉協議会 協力:13市1町・各社会福祉協議会
お問い合わせ先:フードバンクちば 電話:043-375-6804 FAX:043-242-8900

家族による家族学習会

「家族による家族学習会」は、精神疾患を患った人の家族を「参加者」としてお迎えし、同じ立場の家族が「担当者」としてチームで運営・実施する、小グループで行われる体系的なピアサポート・プログラムです。

この学習会では疾患・治療・回復・対応の仕方についての正しい情報とともに、家族自身の体験をお互いに語り合い、それに基づいた知識や知恵を共有し、家族同士のささえあいの場となります。

対象者:家族会につながらずに孤立している家族
特に発症間もない人の家族

プログラム:5回シリーズとして、2週間に1回

日時:第1回 10月21日(火)

第2回 11月4日(火)

第3回 11月18日(火)

第4回 12月2日(火)

第5回 12月16日(火)

時間:各回 13時~16時

会場:山武健康福祉センター 3階多目的室

参加人数:10名様以内(参加費 無料)

「お申込み・お問い合わせ」

山武郡市精神障害者家族会・のぞみ会事務局

沼袋愛子方 ☎0475-88-3167 FAX0745-72-6470

第16回

チャリティーコンサートのご案内

日時:平成26年11月1日(土)

時間:14:00~16:00(開場13:30~)

場所:さんぶの森 文化ホール

入場料:大人1000円中学生以下500円

※収益金は、障害者生活支援の為資金と致します

内容:ジャズ演奏 シルバーウィングス

バンド演奏 成田市民軽音楽団RL

メンバーのコーラス(親の会)

問合せ先:山武市手をつなぐ親の会

会長 鈴木 忍み 0475-82-7970

山武郡市手をつなぐ親の会

第23回山武地区地域福祉促進大会

日時:平成26年11月30日(日)

時間:10:00~12:00

場所:芝山町 中央研修所

「障害のある人もない人も共に暮らしやすい地域づくり」をめざしています。皆様のご来場お待ちしております。

主催:山武郡市手をつなぐ親の会

~MEMO~

先日、25号を発行したばかりだと思っておりましたが、あっという間に26号を発行する季節になってしまいました。秋になり皆様の体調はいかがでしょうか、スポーツ、芸術これから色々忙しい季節になりますので、体調に気をつけてお過ごしください。「えりあ通信」に掲載する情報などを大募集しております。いつでもお気軽に投稿依頼して下さい。

*次回の発行は、来年5月を予定しています(辻本)